

令和6年1月18日

(一社) 日本実験動物技術者協会会員 各位

東海北陸支部長 廣江 猛 (生理学研究所)
関西支部長 三上崇徳 (川崎医科大学)
九州支部長 中村直子 (熊本大学)

三支部 (東海北陸・関西・九州) 交流会の開催について (第437回本部共催)

平素は(一社)日本実験動物技術者協会運営にご理解とご協力いただき感謝申し上げます。

2021年の開催に続き、第2回三支部交流会を開催する運びとなりました。三支部は地理的に広く、なかなか交流することは難しいですが、新型コロナの産物で充実したオンラインによる勉強会を開催いたします。

今回は、「疾患の治療や予防に結びつける特殊モデル動物」と題し、長寿マウス、無菌マウス、ノトバイオートマウス、無菌ブタに関する、飼育や研究活動についてお話しいただきます。また教育講演として研究活動と日常業務の上手な進め方について近畿大学の安齋政幸先生にお話しいただきます。

三支部に限らず、他支部も含めて多くの皆様に参加をご検討いただきたく、どうぞ宜しくお願いいたします。

記

開催日時：令和6年2月24日(土) 13:00~16:45 (12:50 Zoom 受付開始)

開催方法：ZoomによるWebセミナー

参加資格：(一社)日本実験動物技術者協会一般会員(所属支部不問)

参加費：無料

タイムテーブル：

13:00～13:05 開会挨拶

13:05～15:45 **シンポジウム「疾患の治療や予防に結びつける特殊モデル動物」**

13:05～13:45

1. 高週令マウスの飼育と長期育成に伴う異常所見の事例紹介

井上 裕章 先生（日本クレア株式会社）

13:45～13:50 休憩

13:50～15:45

2. 無菌・ノトバイオ動物を用いた研究の醍醐味

①腸内フローラ検査を用いた研究支援サービス CykinsoResearch（仮）

各務 恵理菜 先生（株式会社サイキンソー BtoB ビジネスユニット）

②無菌マウスを用いた基盤整備とマイクロバイオーム動物実験系開発について（仮）

小倉 智幸 先生（公益財団法人 実験動物中央研究所 動物資源技術センター）

③無菌マウス研究から見えてきた腸内細菌の役割～我々の体は1人のものではない～

濱口 知成 先生（東海国立大学機構名古屋大学大学院医学系研究科神経遺伝情報学講座）

④新たに開発したアイソレーターによる無菌ブタ長期飼育管理技術（仮）

大竹 正剛 先生（静岡県畜産技術研究所中小家畜研究センター 養豚・養鶏科）

15:45～15:55 休憩

15:55～16:40 **教育講演**

研究と教育を選択する工夫と考え方

安齋 政幸 先生（近畿大学 先端技術総合研究所）

16:40～16:45 閉会挨拶

申込方法：

下記 URL（パスマーケットフォーム）よりお申込みください。登録が完了しましたら、自動返信メールが届きます。**なお、メールアドレスは（一社）実験動物技術者協会に登録されているものを入力してください。**それを以て、本人確認（会員確認）をいたします。もし（一社）実験動物技術者協会に登録されているメールアドレスがご不明な場合には、下記事

務担当 E-mail までご連絡ください。

2月21日(水)を目安として、東海北陸支部よりパスマーケットを通じ要旨、Zoom アドレス、留意事項等をご登録のメールアドレスへ順次ご案内させていただきます。メールが届かない場合には、お手数をおかけいたしますが下記事務局 E-mail までご一報ください。

なお、参加申込は大会を視聴する方全員が行ってください。例えば、1台のPCで複数名が視聴する場合でも、視聴者全員の申込をお願いいたします。

申込先：<https://passmarket.yahoo.co.jp/event/show/detail/02muyima27i31.html>

申込期間：

オンライン登録開始 令和6年1月18日(木)

オンライン登録終了 令和6年2月16日(金) 18:00

留意事項：

- 1)パソコン、スマートフォン、どちらも視聴可能ですが、光回線、Wi-Fi、データ無制限プラン等の安定したインターネット環境下での参加をお勧めいたします。
- 2)その他不明な点等ございましたら下記事務担当までお気軽にご連絡ください。

事務担当（東海北陸支部事務局）：

〒514-8507

津市江戸橋2-174

国立大学法人三重大学 地域イノベーション推進機構

先端科学研究支援センター 動物実験施設

石河 秀樹

E-mail：mail@jaeat-tokaihokuriku.org

TEL：059-231-5033

FAX：059-231-5220

以上

※主筆：交流会主幹 東海北陸支部長 廣江猛